

多摩区観光ボランティアガイドによる、多摩区の魅力発見! モデルコース①

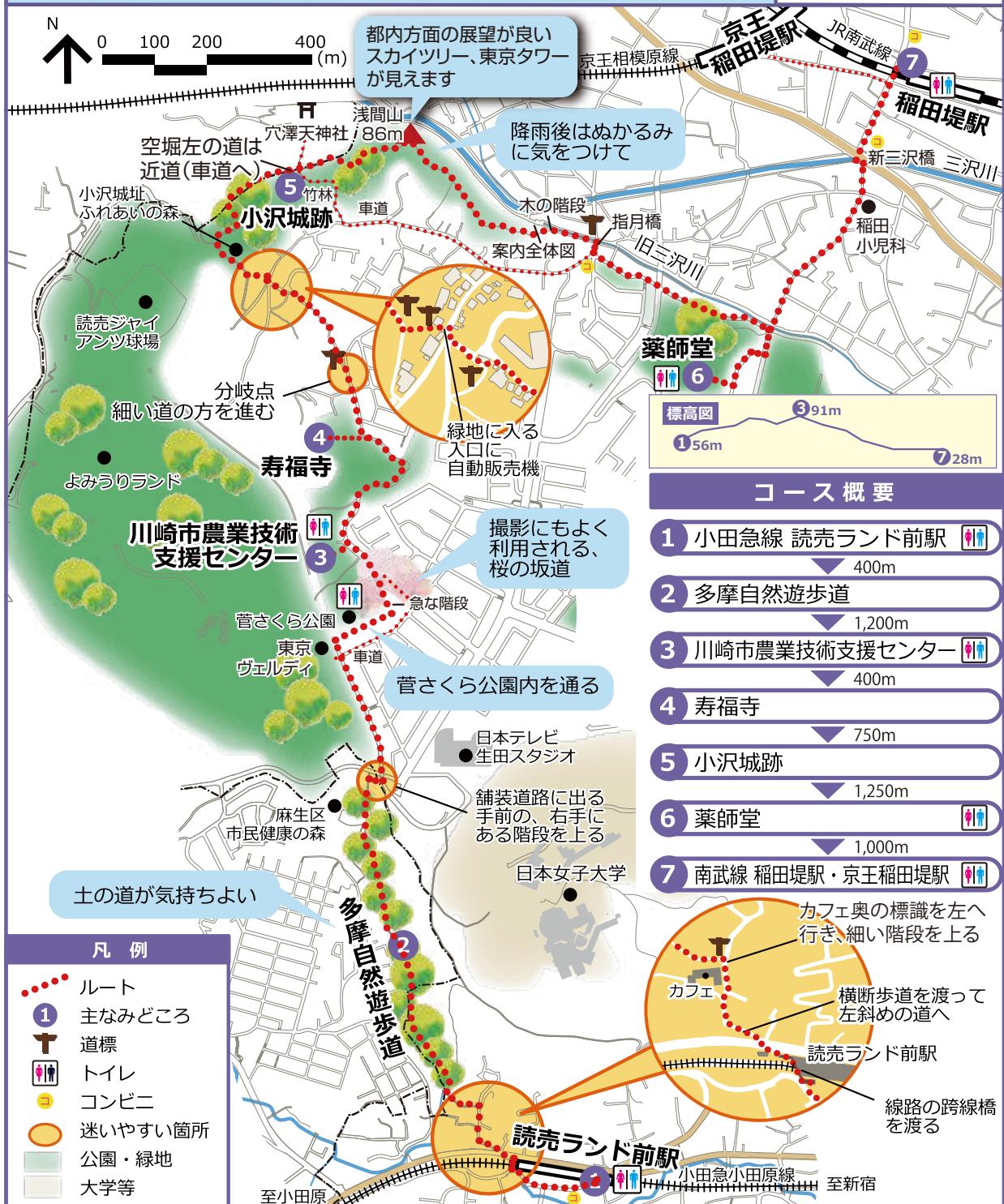
小沢城跡・多摩自然遊歩道を歩く

多摩丘陵に残されたクヌギやコナラの樹林の中を歩く多摩自然遊歩道、小沢城跡があるなど、豊かな自然の中で土の道を歩きながら、多摩区のルーツに出会えるコースです。

距離 : 5.0km

時間 : 3.5時間

難易度 : 健脚向き



②多摩自然遊歩道

遊歩道に沿う緑地には、クヌギ・コナラを中心とした雑木林の中にシラカシ・マツ・スギが点在するほか、一部には竹林もあります。また、カブトムシ・クワガタ等の昆虫も多く、他にもウグイス・ホオジロ等の小鳥たちのさえずりを聞いたり、野の花を眺めたりと、四季の変化に富んだ自然を楽しむことができます。

※多摩特別緑地保全地区、小沢城址特別緑地保全地区では地域の方々による保全管理が行われています。



③農業技術支援センター

農業技術支援センターでは主な事業として農産物の生産に係る技術の向上・農業経営の安定化・支援ボランティアの育成等の支援を行っています。

園内では四季折々の花木や果物等が見学できるほか、管理棟3階の休憩室兼展望室からは都心のビル群や東京スカイツリー等が一望できます。

- 開園時間 9:30～16:30(9月～3月9:30～16:00)
- 休園日 月曜日(祝日の場合翌平日)、年末年始(12/29～1/3)
- 料金 無料



④寿福寺

静かな佇まいをみせる仙谷山寿福寺は、縁起によると推古天皇6年(598年)の開基とされ、永徳2年(1382年)鎌倉建長寺の大安法慶禪師によって開山中興された臨済宗の寺です。御本尊は虚空蔵菩薩立像で、本堂の国一禅坐像と大般若経600巻は川崎市重要歴史記念物に指定されています。また源義經と弁慶が奥州へ逃れる途中、本堂裏の洞窟で大般若経を書写したともいわれています。

※境内一帯の林は、川崎市と緑地協定を結んで保全されています。当寺は準西国稻毛三十三観音霊場札所第4番になっています。



⑤小沢城跡

小沢城は鎌倉幕府の北の守りとして天然の要害を利用して築造された山城で、鎌倉時代初頭は、源頼朝の重臣として活躍した稻毛三郎重成の子、小沢小太郎の居城でした。鎌倉～戦国時代にわたり、分倍河原(ぶばいがわら)の戦いや小沢原の戦い等、いくたびかの合戦の舞台となりました。

今日でも空堀・土塁・物見台・館・井戸の跡と思われる遺構が残っています。

※現在、小沢城跡を含めた周辺は、小沢城址特別緑地保全地区に指定されています。浅間山86mは東京方面がよく見えます。



⑥薬師堂

薬師堂は稻毛三郎重成が建久6年(1195年)に病死した妻を供養するため建立した極楽寺の後身と伝えられています。御本尊の薬師如来は医王仏ともいわれ、特に病気を治すお薬師様として人々の信仰を集めています。

古くから伝わる獅子舞(神奈川県指定無形民俗文化財)は、毎年お薬師様の命日(9/12)に近い日曜日に境内の土俵で行われます。雄獅子・雌獅子・白獅子の3頭の獅子と天狗が笛と唄に合わせて五穀豊穣・疫病退散・天下太平を祈って勇壮な舞を披露する様を、多くの人々が見物に訪れます。

